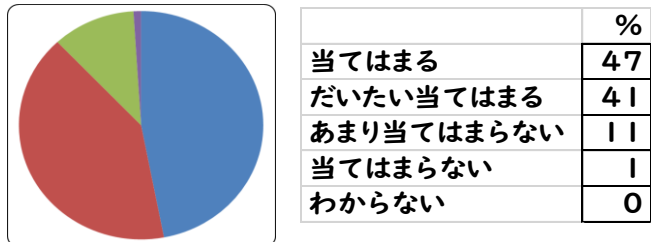


先日は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。紙面にて結果をお知らせいたします。

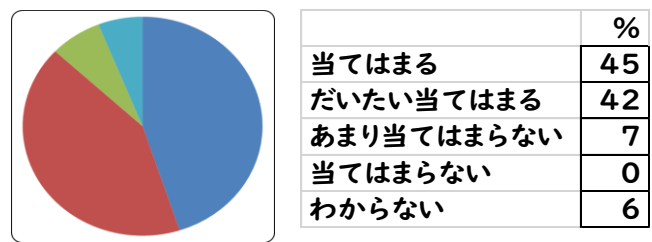
河内長野市立美加の台小学校  
校長 生田 真志

※グラフの「0%」は1%以下を表しています。

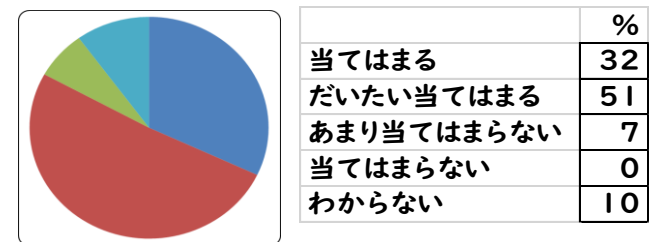
(1) 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。



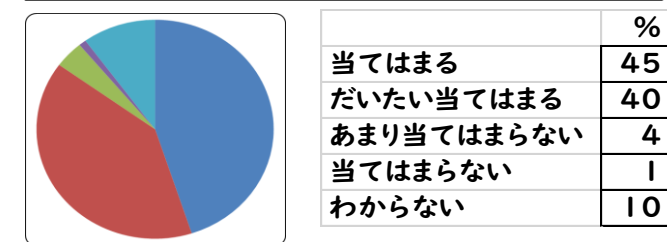
(2) 子どもは、授業がわかりやすいと言っている。



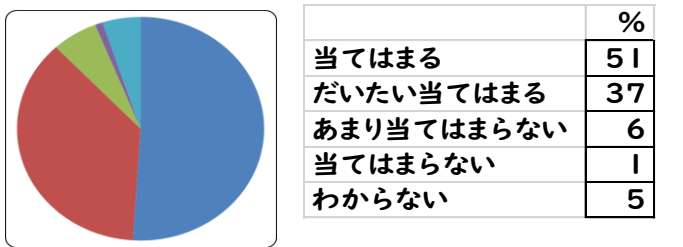
(3) 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。



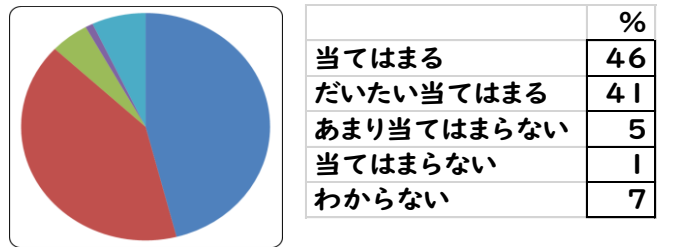
(4) 学校は、子どもの学力向上に取り組んでいる。



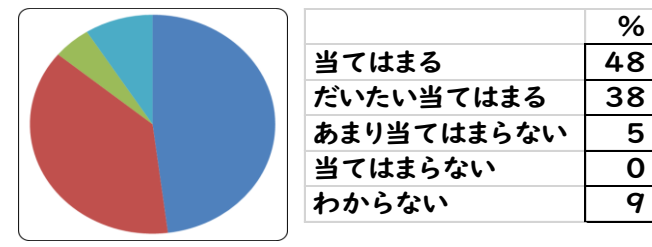
(5) 学校は、子どもを理解し、適切に指導・支援している。



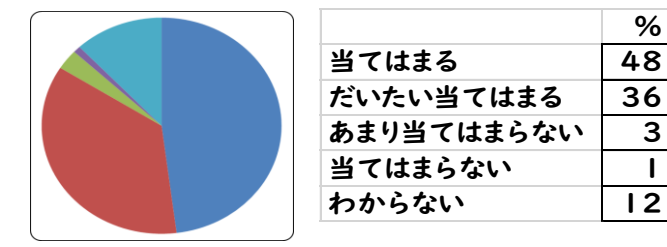
(6) 学校は、個人評価について、根拠を示して伝えている。



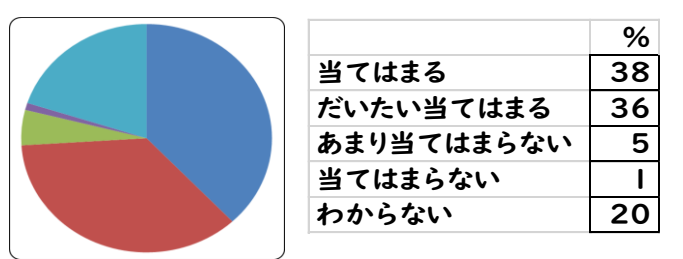
(7) 学校は、豊かな心を育む活動に取り組んでいる。



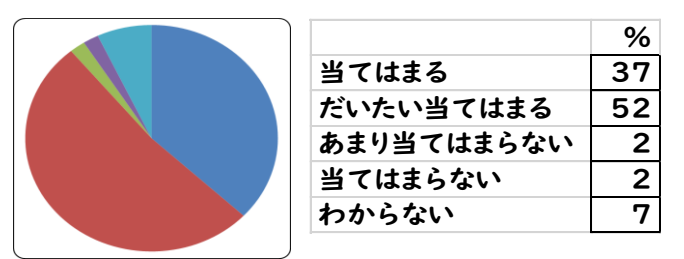
(8) 学校は、いのちを大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。



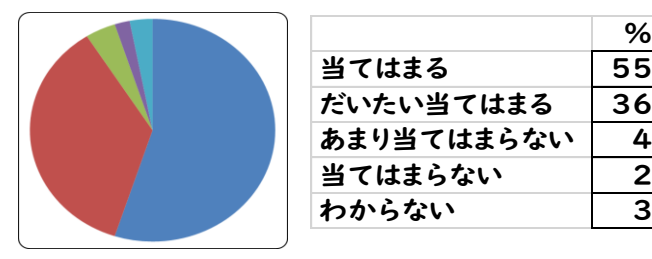
(9) 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



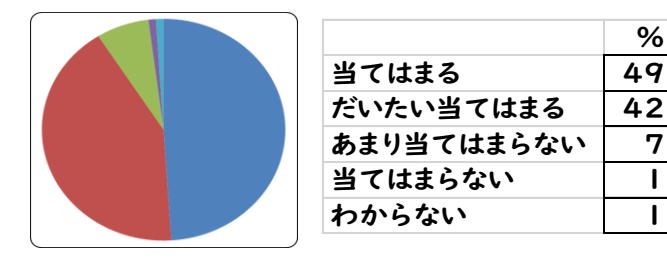
(10) 学校は、食に関する指導に取り組んでいる。



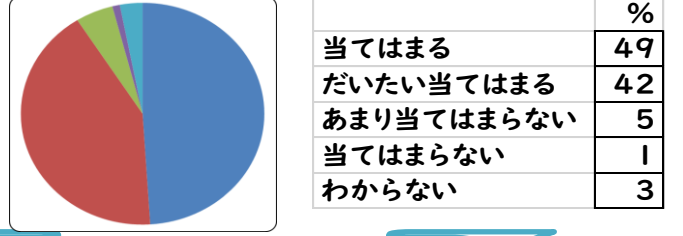
(11) 学校は、日々の家庭連絡や懇談会などで子どもの様子をきめ細かく伝えている。



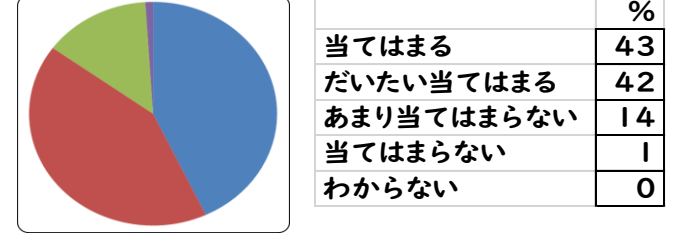
(12) 学校だよりや配布プリント等で、子どもの学校生活の様子を知ることができる。



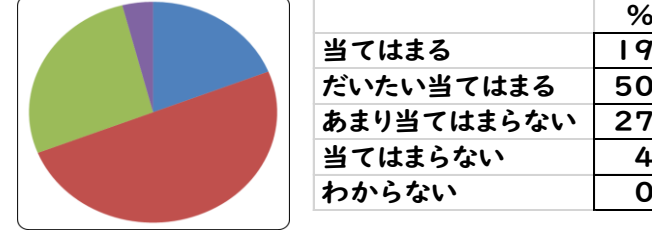
(13) 学校行事に参加しやすいよう、工夫されている。



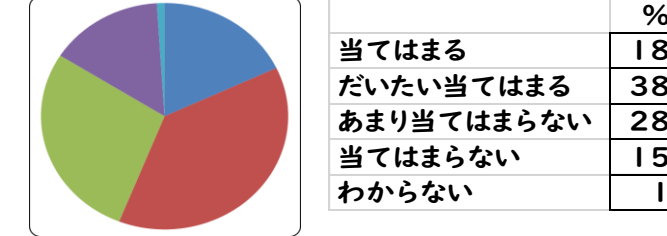
(14) 家庭において、子どもは規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん等)ができています。



(15) 家庭において、子どもは身の回りのことは自ら進んでしている。



(16) 家庭において、時間を決めて家庭学習(宿題以外)に取り組んでいる。



アンケート結果から

- 設問8において、「当てはまる」の割合が昨年度よりも大きくなりました。道徳・人権教育において生命尊重や社会規範について学習したり、外部講師を招聘し「いのちはぐくむ授業」「非行・犯罪防止教室」「応急救護講習」等を実施したりと、教科指導とともに学校教育の柱として、今後もしっかりと取り組んでいきたいと考えております。
- 設問11,12において、「当てはまる」の割合が昨年度よりも大きくなりました。テトルが導入され、連絡配信も活用することで、より伝わりやすくなったのではと考えております。担任からのお便りや連絡帳・電話での日々のやり取りを、今後大切にしていければと思います。
- 設問13において、90%以上の肯定的回答を得ることができました。日程調整や場の設定、早めのご案内を心掛け、保護者のみなさまが参画しやすい学校運営を進めてまいります。
- 設問9において、「わからない」の割合が20%になっています。安心安全な学校づくりの観点から重視し、教員それぞれが実践しておりますが、今後も継続するとともに、取り組みの経過も発信していければと考えております。
- 設問16において「当てはまる」の割合が2割を下回りました。宿題は①家庭で学習する習慣の定着、②その日の学習の振り返り、③反復による精度の向上、を目的としており、画一的なものを出しています。それに加えて、予習したり、発展的・応用的な学習をしたりと、児童それぞれが自分に合った形で取り組むことが大切になってきます。成長段階に応じた内容を、保護者の方からご示唆いただけると、無理なく学習習慣が身についていくと思われま。学校では、画一的ではあっても充実した宿題を課せるよう、工夫していきます。

アンケートへご協力いただき、ありがとうございました。皆様からお寄せいただいた記述による貴重なご意見につきましては、全教職員と共有し、今後の本校学校教育活動に活かしていくとともに、改善の必要な部分はしっかり協議し、子どもの心身共に健全な成長につなげていきたいと考えています。今後とも、本校教育活動へのご理解ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いたします。